

## 平成23年度における「がん対策」に関する具体的な事業一覧

都道府県名 山梨県

### (1) 放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
			千円 340,000	千円 0	

### (2) 治療の初期段階からの緩和ケアの実施

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
・地域在宅ターミナルケア等地域連絡会議	・在宅医療の基盤づくりのため、各圏域に即した協力体制の検討、資質の向上を推進	訪問看護推進事業 (厚生労働省医務局)	千円 326	千円 0	県(各地域連絡会)
・在宅ターミナルケア普及事業	・在宅ターミナルケアを地域に浸透させるため、患者・家族と専門職・ボランティア等が協働し、講演会等の開催やパンフレットを作成、配布	訪問看護推進事業 (厚生労働省医務局)	357	357	山梨ホスピス協会

(3) がん登録の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
地域がん登録事業	・がん登録室の運営、関係職員の研修等	無	千円 6,124	千円 5,424	県

(4) がん予防・早期発見の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
・山梨県がん対策推進協議会の開催	・県内のがん対策を総合的に推進するための協議	無	千円 142	千円 375	県
・たばこ対策推進事業	・未成年者喫煙防止教育関係者スキルアップ事業 ・こどもの喫煙実態調査 ・禁煙サポート事業 ・喫煙対策実施状況調査 ・たばこの害に関する各種普及啓発事業、分煙推進事業等	たばこ対策促進事業 感染症予防事業費 等国庫補助金（厚生労働省健康局） 無	531	539	県 県 県 県
・肝炎サポートネットワーク推進事業費	・協議会の開催、治療実態調査及び正しい知識の普及啓発	感染症予防事業費 等国庫補助金（厚生労働省健康局）	206	207	県
・ウイルス肝炎緊急対策事業	・インターフェロン治療費助成	無	204,781	171,085	県

・ 特定感染症等検査事業	・ 保健所における無料肝炎ウイルス検査の実施	感染症予防事業費 等国庫補助金（厚生労働省健康局）	647	537	県
・ 健康増進事業助成	・ 肝炎ウイルス検診の助成		6,160	7,205	県
・ 子宮頸がん予防ワクチン接種促進事業	・ 子宮頸がんの予防を目的にHPVワクチン接種の助成を行う ・ 子宮頸がん予防ワクチン及び子宮頸がん検診受診率向上のための公開講座を開催 ・ 普及啓発用パンフレットの作成、テレビCMの制作、放送	子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金	63,000	640,287	県 県 県
・ がん検診受診促進企業連携事業	・ がん検診受診率向上を目的にサポートチームを募集し窓口などを活用した啓発活動を行う	感染症予防事業費 等国庫補助金（厚生労働省健康局）	0	0	県
・ 生活習慣病検診管理指導協議会開催事業	・ がん検診の精度管理、分析を行う部会の開催	無	682	252	県
・ がん検診精度向上事業			3,203	3,203	山梨県医師会
・ 生活習慣病検診従事者講習会	・ 従事者の研修	無	3,675	3,675	師会

(5) がん医療に関する相談支援及び情報提供

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
がん患者ピアサポート研修事業	・がんピアサポート養成研修の開催 年1回開催（1回4コース）	感染症予防事業 費等国庫補助金 （厚生労働省健康局）	千円 211	千円 162	県

(6) がん医療水準均てん化の促進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
・がん診療連携拠点病院機能強化事業	・医療従事者研修会、協議会、院内がん登録及び相談支援センター運営等に要する経費に対する補助	がん診療連携拠点病院機能強化事業 感染症予防事業費等国庫補助金（厚生労働省健康局）	千円 28,500	千円 40,000	がん診療連携拠点病院

(7) がんに関する研究の推進

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
・胃集団検診追跡調査事業	胃がん検診に関する研究	無	千円 3,150	千円 3,150	山梨県医師会

(8) その他

事業名	事業内容	国庫補助の有無	22年度予算額	23年度予算額	実施主体
			千円	千円	
「がん対策」予算合計			千円 661,695	千円 876,458	

(自由記載)

## 都道府県における取組の詳細について

都道府県名 山梨県

予算額だけでは見えてこない各都道府県独自の特色ある取組の内容を、ご自由にご記載ください。

- 22年度6月補正により、小6、中3の女子に対し県内全市町村が子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を開始した。  
平成23年3月末接種率 小6 83.1% 中3 82.4%  
23年度は、ワクチン接種と子宮頸がん検診受診の必要性について、テレビCMの作成・放映、公開講座の開催、パンフレット作成等を通して啓発を強化していく。
- 平成20年度から、がん患者への相談支援や情報提供のあり方を検討し、さらには「がん患者交流会」を開催。そこから、同じ体験をしている患者同士の対等の立場での相談支援を促進するために、22年度には県主催の「がん患者ピアサポート研修」を開催し、50名が受講、そのうち32名が4回の研修を修了した。  
平成23年5月には、この研修終了者等が自主組織として「山梨がんピアサポート希望（のぞみ）の会」を設立し、山梨県内で初めてがん患者に対するピアサポートが開始された。  
今年度も県主催の「がん患者ピアサポート研修」を開催する予定。